

やなぎ美智子からのお便り

事務所 市川市鬼高2-5-16 清央荘101号室 FAX：047-307-9741
メールアドレス：kangoshi@hotmail.co.jp



9月定例会市議会で25日、一般質問にたちました。

高齢者や介護者の声を受けとめる市政を 在宅介護・医療を支えるケアマネージャーや看護師の確保を

要介護4・5在宅者の特別障がい者手当支給率は11.6%、制度周知に向けての提案を実施の方向で検討する。「定期巡回訪問介護看護」は現在2事業所、今期計画で施設整備ができるよう進めていきたい。介護施設に於いて看護師が看護業務に専念できるように介護人材確保に取り組んでいきたい。（答弁より）

要介護4・5の在宅者に「特別障がい者手当」が支給される可能性があることを、もれなく知らせる手立てを介護度が上がるほど、介護者の経済的負担が大きくなります。本年、2月議会で金子貞作議員が「国手当制度の周知が不十分ではないか」と質問しました。ケアマネージャー研修だけでは不十分です。特別障がい者手当に関する案内を、介護保険証に同封・広報誌面の工夫などを提案しました。

ケアマネージャーからの市への要望に応え、過重負担やストレスの軽減を

○介護保険に関する情報提供

○高齢者サポートセンターの機能の充実

○スキルアップのための研修

これらの要望にこたえることは保険者としての市の役割です。

特養ホームの増設を「介護・特養ホーム」をテーマとしたタウンミーティングの開催をケアマネージャーにとっても「特養ホーム」定期巡回・随時対応型訪問介護看護の不届は深刻な問題です。職員不足で休止中の地域密着型特養ホームの再開に向けた支援を求めました。

介護分野で働く看護師確保を

介護事業所で確保できていない職種トップが看護師です。

病院との研修協定、指導する看護師の人数補助などを提案しました。

和洋女子大学の看護学部との連携を

市内の看護師教育施設は和洋女子大学の看護学部だけです。卒業後、市川での活躍を期待し、メールを送るよう要望しました。

市内の台風被害



大洲防災公園の倒木が二本避難場所支援拠点の防災公園の倒木は検証が必要です。

派川大柏川は一時警戒レベル4が発令



これまでも大雨対策として、の根こそぎ除草を要求してきました。護岸工事も急がれます。



空き家アパートのトタン屋根が根剥がれ飛来電線に絡み、電柱が折れ、（やなぎ撮影）

無料法律相談会

11月12日(火) 12月10日(火)
午後2時～5時 市役所仮本庁舎
相談を希望される方は事前予約が必要です。日本共産党市議会議員または市役所共産党控室にご連絡ください。
☎334-1111 (内線4591)

医療・介護使える制度 (知って役立つ制度の紹介)

「差額ベッド料」この場合は取られません (厚労省通知から)

- ①「同意書による同意の確認」を行っていない
- ②「患者本人の治療上必要」で差額ベッド料の病室に入院
- ③「大部屋が満床」で差額ベッド料の病室に入院